

# 桜井民報

編集・発行：日本共産党桜井市委員会  
桜井市粟殿588-7 吉田ただお事務所  
☎/FAX:0744-46-4930  
ホームページは以下検索して下さい

日本共産党市会議員吉田忠雄



## 吉田ただお 9月議会報告 2019年 11月号 No.76号

### 人口減・ごみ処理量減みすえ

# ゴミ処理広域化と現施設の延命を

9月定例議会が9月2日から27日までの26日間の日程で開かれ、吉田ただお議員は、今議会に提出された議案のうち、平成30年度一般会計決算について「ふれあいセンター費は教育費に入れるべき」と反対の態度表明をしました。一般質問では、①グランビレッジ倉橋と桜井市総合福祉センター「竜吟荘」との連携②桜井・宇陀地域ごみ処理広域化の2点について松井市長を質しました。

ごみ処理広域化は、どこまで進んでいるか

吉田議員

現在、桜井市、宇陀市、曾爾村、御杖村による2市2村のごみ処理広域化に向けて、協議をされているが、進捗状況について尋ねたい。

宇陀市から断りがあつたが、再考の返事待ちだ

松井市長

平成29年10月に宇陀市から、ごみ処理施設が老朽化しているのがグリーンパークで受け入れてほしいと申し入れがあつたが、今年7月になって都合により引き続き既存施設で

### 厚生委員会

吉田議員

10月から消費税増税にともなう、保育・幼児教育の無償化が始まったが、給食費の副食（おかず）は無償化の対象となっていない。低所得世帯に対する免除はあるが、毎月5500円の負担を強いのは、子育て支援に逆行するのではなかいか。

### 給食副食費も無料に

無償化あるいは部分的な補助をする自治体が増えている。桜井市でも検討してはどうか。



国の制度どおりの運営で  
福祉保健部長  
今回の無償化にともなう来年度から市の負担が増えることから、財政的にも懸念している。給食費の補助をする、さらに市の負担が増えるので、国の制度のとおり運営を考えている。

## 日立造船とのごみ処理管理長期委託契約の検証を

吉田議員

毎年7億円の委託管理費を払っている日立造船とのごみ処理業務委託契約が令和4年11



グリーンパーク

月に終了する。広域化にあたっては2市2村だけでなく、将来的には柔軟な対応が必要だが、新たな広域処理施設の整備までの間、現在の施設の長寿命化（延命化）を図る必要があると考える。延命化にあたっては、日立造船との随意契約



る。10月をめどに再考の返事を待っている。

### CM（コンストラクション・マネジメント）方式とは

発注者側の立場に立って、設計の検討や工事発注方式の検討、工程管理、コスト管理などの各種マネジメント業務の全部または一部をおこなうもの。

による14年8ヶ月のごみ処理長期委託契約の検証のうえに立って、①延命化の施設管理事業者の選定にあたっては、随意契約でなく公募においてされたい。②選定事業者の入札、契約、運営（業務監視）については、CM（コンストラクション・マネジメント）を活用されたい。③運転管理の委託については、長期的な委託ではなく中期的（5年程度）の委託管理とされたい。

委託業者は公募で、5年程度の管理契約を検討したい

松井市長

将来さらに人口の減少も予想され、さらに大きな枠組みも見据えた、長期的な展望に立つた対応が必要であると考えている。今後、予想される施設の長寿命化については、委託管理業者の選定について、公募により選定していきたい。委託期間の設定については、5年程度の中期的な委託管理契約が、適正な検証がおこなえる期間として検討していきたい。

